



ニホンカモシカの「ミノブ」が死亡しました

大島公園動物園で飼育していたニホンカモシカの「ミノブ」(オス)が2024年7月24日に死亡しました。推定12歳で、死因は肝不全でした。



ニホンカモシカ「ミノブ」(2021年3月5日撮影)

ミノブは2012年12月10日に大島公園動物園に来園し、多くの皆様に可愛がられてきました。約12年間、見守ってくださりありがとうございました。ミノブの死亡にともない、大島公園動物園で飼育するニホンカモシカはメスのワカバ1頭になりました。

〔大島公園動物園〕